

### 3. 禁煙指導に対する評価の在り方について

#### (1) 喫煙に係る現状

- 我が国における喫煙の状況は、下記のとおり。(別添4参照)

	総数	男性	女性
現在習慣的に喫煙している者	27.7%	46.8%	11.3%
過去習慣的に喫煙していた者	11.6%	20.9%	3.6%
喫煙しない者	60.7%	32.3%	85.1%

(平成15年「国民健康・栄養調査」)

- 喫煙による超過医療費推計は1兆円を超え、労働力損失を加えた社会的損失では7兆円を超えるとの推計がある。(別添5参照)

#### (2) 論点

- 禁煙を希望しながら、ニコチン依存の程度が高いために離脱症状が強く、禁煙を達成しがたい患者に対する指導に係る評価について検討することとしてはどうか。

\* たばこに含まれるニコチンは依存を引き起こし、禁煙を希望する者でニコチン依存の程度が高い者は、禁煙の達成に際し必ず強い離脱症状を伴うこととなるが、この離脱症状への対処法に関する指導に係る評価を検討するもの。(別添6参照)